

市長の ふれあい訪問

● 今回の訪問先 ●

ボランティア見本市実行委員会

10月17日(日)に川口西公園・リリアパークで行われるボランティア見本市。日本一のボランティアの街を目指している本市のPRを中心に、ボランティア団体の活動紹介やステージなどで、訪れたかたがボランティアに関心を持ってもらえるイベントとなるよう会議や説明会を重ねている実行委員会のみなさんを、岡村市長が訪問。開催内容などを聞きました。



市長 みなさんこんにちは。今年の夏は本当に暑くて大変でした。まだまだ余韻がありますが、いよいよ秋深いです。さて、10月の市長のふれあい訪問は、ボランティア見本市実行委員会のみなさんです。どうぞよろしく願います。

石井 ボランティア見本市はいつ開催するのですか。

市長 10月17日の日曜日、川口駅西口のリリアパークで開催します。

市長 今年で何回目を迎えるのですか。

江原 今年9回目で、毎年この時期に開催しています。

市長 ボランティア見本市では、どんなことをやるのですか。

澤田 各ボランティア団体の活動紹介やPRを行います。

市長 何団体ぐらい参加するのですか。

丸山 今年は64団体で、ステージ出演が7団体です。ほとんどが川口市内で活動するボランティア団体です。



市長 ステージでは何をやるのですか。

金子 歌ったり、踊ったりしてみんなで盛りあがります。また、その場でみなさんが交流する場を設けたりしています。

市長 実行委員になったのは、どのようなきっかけからですか。

齊藤 私は、第1回目から参加していますが、みなで何かを作り上げていくことが好きで、川口市の人たちとも何か作れたらいいと思います、はじめました。

金子 学校がボランティア活動に積極的に取り組んでいて、実行委員会のことを学校で知ったのがきっかけです。

澤田 川口に来て一年になりましたが、川口駅前の広場でイベントなどがよく開催されているのを見て、自分も参加してみたいなと思います、応募しました。

市長 実行委員のみなさんは、各ボランティア団体に所属しているのですか。

石井 所属をしている方とそうでない方がいます。私は、NPO法人で児童養護施設の子どもたちに遊戯のボランティアをしています。

齊藤 私は、劇団ちよつぷで活動しています。

市長 市内の幼稚園や、デイケア施設、小学校を訪問し演劇などを行っていきます。

市長 団体に所属されていない方はいますか。

野田 私は個人での参加です。依頼のあったときにボランティアとして手伝いをしています。

市長 ボランティア活動をしていて、何か感じることはありませんか。

石井 ボランティアをやっている自分の心の中がすごくきれいになってくる感じがしますね。さわやかな気分になります。

市長 私は、川口を日本一のボランティアの街にしようと提唱してきましたが、最近はボランティア活動が非常に活発になったように感じています。みなさんはいかがですか。

金子 今、人とひとの関係が希薄になってきていると思います。ボランティアをすることで人とふれあい、さまざまな知識をもたらしたりしながらつながっています。

く、学ぶツールにもなっているからではないでしょうか。

市長 単に人助けだけでなく、自分自身も学ぶことができるのですね。では、最後にボランティア見本市への抱負をお願いします。

石井 今年は、新たな取り組みも考えています。地域のため、川口のため、日本一のボランティアの街になるよう、頑張っていきたいと思っていますので、ぜひみなさんに来ていただきたいと思っています。よろしくお願います。

市長 ぜひ、みなさんがどのような活動をしているのか見ていただければと思います。このボランティア見本市がきっかけでボランティア活動に携わる市民が増えてくれるとうれしく思います。今日はどうもありがとうございました。

